

2003年5月号

Enfanter ● No.288

# あんふぁんて

Enfanterとはフランス語で

①子を産む ②(計画などを)考え出す ③(作品などを)創り出す、の意

Crazy junior high school  
いかれたキョウカニョウ

変な学校 変な学校  
私が通学するトコ、変な学校!!

運動会は毎年同じプログラム  
ダンスも 競技も 応援も  
田のなイベントない限り  
常に歯車壊さずに  
グルグル グルグルまわっている  
違うところは少しだけ  
同じところは言い切れない  
少しは改造 歯車を  
伝統だけじゃあ つまらない  
加えようよ、最先端

変な学校 変な学校  
私の通学するトコ、変な学校!!

詩 増永  
イラスト 増永



【特集】

## 週5日制でゆとり教育なの? p2

- ・あんふぁんて北から南から p8
- ・[平和を創る会]のページ p10
- ・事務局から p11
- ・情報コーナー p12



特集

週5日制でゆとり教育なの？



私には十八歳男、十五歳女、十三歳女、十一歳女と4人の子供がいます。長男が小学校に入学した頃、学校週5日制の準備として隔週の週休2日制を取り入れられ始め、以来12年間学校を見てきました。子どもが学校に行き始めてみて、自分の小中学校時代と比較して、学校生活も含めて生活全般にゆとりのなさを感じていました。小学生には、「遊ぶ」時間のゆとりのなさを、中学生では、学校生活そのものに時間のゆとりのなさを感じました。そんな中で自分の身近に不登校の子供もとても多くいることも耳に入ってきて、現在の学校について考えさせられました。また、これからの時代を担ってゆく子ども達の教育の内容(学習面)だけでなくすべてを含めて、についてもこんな教育でいいのだろうか、という思いもたんだん大きくなっていきました。そんな中皆さんの意見、思いを聞き、いっしょに考えて行けたらと思いましたが、今回の特集のために、現在通学中の学校について時にしてくれた作品が、合報表紙には全部掲載しきれなかったもので、ここに掲載いたします。

全ての学校が、以下のような学校ではないと思いますが、生徒にこのように思われている学校があることは確かだと思います。あなたのお子さんの学校は大丈夫ですか？

荒川区

Crazy Junior High school

変な学校 変な学校 私が通学するトコ、変な学校！

運動会は毎年同じプログラムダンスも 競技も 応援も田舎なイベントない限り常に歯車壊さずにグルグルグルグルまわっている

違つところは少しだけ同じところは言い切れない少しは改造 歯車を伝統だけじゃあ つまらない加えようよ、最先端変な学校 変な学校 私の通学するトコ、変な学校！

行事はつかり はりきって授業は無駄な話が多すぎる補修なんかやるのなら授業をミソチリやってくれ

変な学校 変な学校 私の通学するトコ、変な学校！

いろんな行事でやっている呼びかけ・応援 おかしいよ 応援のために授業をけずり屋上で「オス オス」言っている発声練習のほすなのに腕をぶつてる 縦横に真つすぐ伸ばしてブンブンと「なんの意味があるのか」と思いながら腕をふる

疲れるだけで効果なし 端から見ればイカした宗教団体みたい

三年生を殴る会

ビデオで呼びかけ見てみたら何を言っているのか わからないギヤー ギヤー としか聞こえないこれが ああ練習の成果なの

変な学校 変な学校 私の通学するトコ、変な学校！ 学校内で校則バラバラ おかしいよカバンにつけていいキーホルダー

1年生は 1つだけ  
2・3年生は いくらでもかみの毛 結ぶ ゴムの色  
1年生は 黒・紺・茶  
2・3年生は好きな色  
カバンにシールや落書きも  
1年生はやつちやダメ！  
2・3年生は OKなんて  
こんなのおかしい おかしいよ！  
それを先生に言ってみたら  
言い訳されて とりさげられた

何かがおかしい おかしいよ！ 妙なところにこだわってやらなきゃいけないところ手を抜いている  
天井グラグラ不安定  
変な学校 変な学校  
こんな学校  
イカしてる！！

荒川区

今の学校はいいなって思ってますか？

アンケート結果より



「学校週5日制」について

賛成 4人 反対 9人

「賛成」それぞれの理由

- ・ 自由な選択ができる機会が増える
- ・ 単純に、一日は遊んだりして一日は休めるから
- ・ また子どもが乳幼児なので、実際に小中学生の親になつたら状況が変わるかもしれない。でも今は学校以外の活動もたっぷり経験できる可能性がある」というところで賛成です

「反対」

- ・ 学力低下・私立との格差(私立は週5日制にしている所は少ない)・行事減少・親は土曜休みではない
- ・ 今まで土曜日に行われていた行事が平日になつた。学期毎に時間割が変わるようになった

「学校週5日制」導入に伴い「ゆとり」はできましたか？

はい 5人 いいえ 6人 分からない 2人 無回答 1

「はい」「いいえ」それぞれの理由は？

- ・ 「はい」各週で土曜に行ったり行かなかったりより、土日の使い方が安定したから
- ・ 週休二日なので、土曜日を家族で楽しめるようになった。農作業のお手伝いも積極的に出来るようになった

「いいえ」

- ・ 平日は帰りが遅く、宿題も増え(小学)寝る時間が遅くなった。休日は2日間を有効に使えない
- ・ 学校ですることが、学校の中だけで終わらず家庭に持ち込まれることにより遊びなどの時間が減

学習面においてゆとりができましたか？

はい 1人 いいえ 9人 分からない 3人 無回答 1人

「はい」「いいえ」それぞれの理由

- ・ 「はい」学習量が削減されたため、確かに小学生にはゆとりが出来たが、いずれは学ばなくてはならないので、良いこととは思わない

「いいえ」

- ・ 時間割も毎週変わっているが(進み具合が書いてある)速いなあと感じる
- ・ 勉強は集中力の問題であり、土曜半日で違いは無い
- ・ 平日の時間割が増え、下校が遅くなっているのに宿題がしつかりある
- ・ 全然！学校で教えなくなった所を学ばせる為、もつと親の方が気合を入れてやらせなくてはならなくなった！母の仕事がそれもうんとでつかい！増えたように思う！
- ・ 授業時間数の減少により、先生子どもともにとても大変そうに見える。家庭における学習のフォロー比重が増えた

学習量が今までよりも削減されたという感じがしますか？

賛成 2人 反対 11人

どちらでもない 1人  
分らない 1人  
「賛成」「反対」それぞれの理由

「賛成」

複雑です。詰め込み教育は反対だし、子どもたち一人ひとりが自分で考えて、自分の物にしていく学び方が大切なので、その部分では、3割削減で少しもゆとりたりできるかと思いません。でも将来的に(現実的というか・・・)平気なのかなとも思ったりしています。やはり、塾の存在が大きくなっていくのでしょうか？  
ただし、その分やった事が我が子だけでなく全員に定着するようにすべき

「反対」

子どもの興味、関心のある項目ばかり減らされ、総合学習でこれが活かされると思いきや、正直子供達まじりするようなテーマが多く調べ学習中心でがっかりです。小学校では授業を落とす大事なことを遊び、中学で枝を広げていくような削減なら賛成  
小中学校の時の基礎学力がとてども大事だと思つので、削減された分は、いつ学ぶのでしょうか？受験システムが変わらないのに教わる範囲が減った。子ども達は後で苦学するのでないかと思ふ。台形の面積がなくなったり、田周率が「3」にしたりするほど、減らさなくてもよいのでは・・・

もつといろいろな事を教えるべきだと思ふ。先々のことを考えて、私の回りで、中学受験を考えている人が思っていたより多いので驚いている。  
「3割削減がなければ、中学受験を考えないのに・・・」という人もいます

塾との差が出すぎて大変です

3割の削減がどのような基準でされたのかかわからないが、従来よりも学力量が削減されたことにより、ある物事を教えるための説明が少なくなり、余計に分かりにくい状況が生じているものもある

自分の経験から見ても、小中学生のころは、覚えることが、はさみではありませんでした。また、繰り返し練習することも嫌いではありませんでした。(しかし、年とともに辛くなってきました)この脳の柔軟な時に、好奇心旺盛なときに、覚えることをして欲しいと思います。「減らす」ことだけがゆとりではありません。適した時期に、こつこつと努力することが、負担を軽くし、後々ゆとりを生むことでもあると思います



学校行事の変化

なくなった行事

中学で作品展(総合発表)がなくなり、小学で学芸会(隔年)がなくなり学年ごとの学力発表会となった  
☆小学校

- ・土、日、祝祭日に振り返られた
- ・餅つき 平日・日曜日
- ・家族で参加できるようにになって
- ・展覧会 平日・平日・土曜日
- ・かえって、楽しかった
- ・土曜日に行われていた公開授業が平日になった(父親を学校で見かけなくなった)

学校で「土曜日」「補講」などを実施していますか？

はい 1人 いいえ 13人  
「いいえ」と答えた方、補講を実施してほしいと思いますか？  
はい 8人 いいえ 3人 無回答 3人

「はい」「いいえ」それぞれの理由

「はい」  
友達と会うことで、遊びも午後できる  
圧倒的に学習量が少なすぎると思ふ  
授業についていけない子向けレベルアップしたい子向け、実験の大好きな子向けなど、バラエティーに富んだものなら実施してほしいと思ふ

「いいえ」

強制的に行かなくてはならないが、希望者が行くのだとしたら、我が子は行かないだろうと思ふ。まずまず他の子と差がひらくのはいいわい  
土日は学校の勉強以外の部分で、思いっきり心を開放してほしいので、子ども達も学校に入り、思うように勉強についていけなかったら、補講実施を希望するようになるかもしれません  
どんな内容のものを家でやるかによります。家では土日休みのペースが出来てしまっているもので、今さらという気もいます

土曜日に、子どもがダラダラ遊んでしまつたら、連休になって旅行にいける家庭なら、ほんのわずかだと思つので

空調整備(夏は酷暑、冬はガストープは安全性に欠け、ガス漏れも起きた) 中高の制服は止めよう。小学校教科担任制、副担任制、少人数学級制を全国規模で

もともと週五日制は公立の先生が公務員(市役所なら)と同じように週休二日にしたいから、既生したとも言えるわけで、「週五日制」に「ゆとり」という隠れ裏をつけるのはおかしい……

学校で教える内容が少なくなるなら、子ども達をその分早く家へ帰してほしい(例えば学校は午前

で終わりとか

3割削減された分を塾に習いに行く子どももいるわけで、また、従来通りの内容を教えるとしている私立との格差がますます広がってしまします。総合学習も、うまく活かされているのだからうか

土曜日に参観日がなくなって困る、という父親の意見や、近所の子も達自身土曜日があつた方が良かったと言ふ意見もあり、平日にしわ寄せしてゆとりも無いだろうと思ふ。上で勝手に決めて、フォロー(受け皿)が足りない  
我が子さえよければ良いという親が多いが、そうした親に振り回されること無く一人ひとりの子にとつて、今、何が必要か考える現場(担任)と現場を批評できなくフォローする文科系、数教であつてほしい

子ども達の教育について、先輩の皆さんから後輩の皆さんへ、アドバイス下さい  
中学でさえ「家庭でのしつけをお願いします」と言われます。学校任せの親が多いのに驚きます。宿題をもつと出して下さい。とかそんなに勉強させたいなら、家でさせればいいのに……  
教える力量のある教師、師と仰げる教師が残念ながらとても少ないので、師となる親になりましょう

私は私立高校で英語講師をしています。年々、公立中学から入学してくる生徒の学力が低下していることが、気になります。実際、大学入試は

易化してはいますが、入試問題が簡単になつていくわけではなく、高校3年間で入試レベルまでもっていくのは、以前より大変です。中学の時、通知表が「5」だからといって、安心せず、基礎はしっかりとやらせておかないと高校へ行つて大変苦労します

アドバイス出来るほど子どもはまだ大きく育つてないのですが、小1小2の頃の基礎の基礎を親が見てやるかやらないかで学校や勉強が嫌いになる分かれ目のように思えます  
本をたくさん読ませるような環境はあつた方が良いでしょう

学校は先生任せにしないで役員や行事にたくさん出てみることは大切だと思います  
1口に公立・私立とか色々言つたが、公立といつても学校ごと学年ごと違うらしい事が分かつてきた。また、出来る子はどんな環境でも出来るが、出来ない子はどんな環境でも出来ない。現実の我が子ごとの学校を冷静に見て、本人(子ども)にとつても社会にとつても幸せな大人に育つために何が出来るべきか考えるべきだと思います  
アンケートまとめ 墨田区





### 「存知ですかー」 教育基本法が改正す（それとも改定す） それによつて起る事

教育基本法という言葉は、「存知だと思えますが、さてその中身についてはどれくらい理解されているでしょうか。私たちも詳しいことはあまり知りませんが、今回のこの特集を組む事でいろいろ調べてみました。

そもそも、教育基本法ができたのは、戦前の教育勅諭を反省し、このままの教育ではまた同じ過ちを繰り返す恐れがある、ということから、戦後憲法とともに制定され、教育の基本となる理念として定められたものです。その教育基本法に、今、改正の動きがあります。

教育基本法の制定当初、そのままの形で運用されていたのは、3年くらいで、その後は棚上げされ、基本法のかわりに教育現場で教育の指針にされたのは文部省からの通達や通知、いわゆる学習指導要領だったようです。学習指導要領も最初は参考程度の扱いだったようですが、だんだん強制力を強めていき、戦後60年余り立つた現在では、それに従うのが当然のように考えられるようになっていくようになっています。

それでは、基本法がなぜ、どのように改正されるようになっているのでしょうか。

一口に基本法改正といわれても、もともと基本法も知らないのに、どこをどう変えるのかしらと思つていたら、変えるのではなく付け加える事をしようとしているのが、今回の改正のようです。

付け加えるだけなら、それほど問題はないのかなと考えがちですが、教育基本法は教育における憲法のような物だと思えます。そこにどんな内容が付け加えられるかで、これからの子ども達の教育は大きく変わっていくとは、なんとか想像がつくのではないのでしょうか。

今、前文が条文に盛り込むことを提言し、新たに理念を加えようとしているのは、以下の内容です。  
『公共の精神、道徳心』日本の伝統・文化の尊重  
『郷土や国を愛する心』といった言葉が含まれ、そして、家庭教育の役割の規定等も盛り込まれるようになっています。

盛り込まれる内容の道徳心・愛国心・日本の文化等、一見別に悪くない事よねと思いがちですが、これらはもともと個々人の中に様々な教育を通して育つていき、結果個々人が持つ意識であつて、上からこれが道徳とか、愛国心とか画一的に押しつけられる物ではないだろうと思えます。

改正に反対する学者等からは、「個人の心や家族の間に国家が土足で踏み込むもので、法の関与できる範囲を超えている」「戦前の国家主義や全体主義に基づいた教育の復活につながりかねない」などの批判が出ているようです。改正案の中にたびたび

ひ出てくる『道徳』という言葉ですが、戦前戦中『日本精神の涵養』『国体精神の涵養』などと盛んに使われた言葉だそうです。

「そのまま改正されたら、学習指導要領が変わり、教科書の内容もそれに沿ったものになり、法律を根拠に、子どもや教師、市民の内面を、授業の評価や教師の研修、公民館の講座などを通してコントロールする危険もある、との声もあります。憲法と一体である教育基本法が改正されれば次は憲法改正の動きもありそうです。

戦後、人々が過ちに気がつき、平和な社会、より良い社会の実現を目指して創つたであろう教育基本法を、60有余年後を生きる私たちは、その内容すらよく知らないうちに変えられようとしています。その改正は、創造力を働かせないと、どこがどうなってしまうのか、雲をつかむような気がします。

北朝鮮問題やイラク戦争等とれをとつても大切な問題ですが、そればかりに気を取られず、この教育基本法改正の問題に関心をもち、見守る必要性を強く感じます。



(増水・井上)

### 特集の最後「」

週5日制はゆとり教育というものを表すのに一番わかりやすい形だったのだらうと思つ。アンケートを見るとその内容については地域性や学校単位で様々な形があり、小学校と中学校では感覚が違つていたりする。けれど、それらを通して何がゆとりある教育だろうと考え込んでしまった。

学校が土日休みでも、親達は必ずしも休みではなくパブルの頃は景気がよいのだからと忙しく働き、不況だからとリストラされないように休み返上で働く、どこに子どもと過ごすゆとりがあるのだらう。それでは地域でフオーロしましょうと言つてもいい。でも、幼児の頃からお教室に通つても、地域とかかわり無縁の親にとっては、掛け声ばかりが聞こえるだけ。それに、入試制度は変わっていないのに、教えられる内容は減つていく。これじゃ、休みは塾に行くのは仕方ないか。そして、母は経費を捻出すべくパートへ。こう考えたら、子どもにゆとりを持たせなければまず親にゆとりをどうする事になるのか。うーん。そして、今回改正案が出されている教育基本法も知らずにはいられないだろうと、なるべくわかりやすくと思ひ読み込んでみました。

豊島区

### 教育史年表

○この年表は「日本の子どもたち」  
http://www.jca.apc.org/praca/takeda/  
というホームページから引用させていただきました。当初、教育、子ども、社会と3本立ての年表に取り組むはずでしたが、力及ばず断念しました。また、ここに紹介するのはほんの一部です。  
杉並区

- 1947・「教育基本法」公布。
- 1947・3月 50年代 学習指導要領
- 戦後、新学制の発足に伴って、短時間で作成。文部省編集の試案（「授業づくりの参考」として発表。「生活単元学習」「下からみんなで作りあげていく」教育を強調。
- 1947・6・3・3・4制の新学制発足
- 1950 朝鮮戦争勃発。
- 1958 60年代 学習指導要領
- 51年の独立後初の全面改訂。独立国家の国民としての自覚などが狙い。文部省告示の形となり、教育課程の国家基準としての性格を明確化する。
- 1968 (昭和43) この年、全国115大学で学園紛争発生。
- 1968 70年代 学習指導要領
- 国民生活や国際的地位の向上などに考慮した教育内容にする。学習負担増に批判が集まる
- 1969 中学校の学習指導要領を告示
- 中学教育に能力別指導を取り入れ、法と秩序や国の安全性を重視し、生徒会活動にも基準を設けた学習指導要領
- 1971 新学期、学習指導要領の改訂で、小学校は、漢字が増え、1年生では一挙に30字増。習字は必修となり、5年生の社会に公算、6年生に神話が登場。算数には、不等号・関数・集合・確率が新たに入る。
- 1972 小・中・高等学校の学習指導要領の取り扱いを一部改正。
- 詰め込み教育の是正・指導内容の精選等
- 1974 「学校教育法」改正。教頭職の法制化
- 1976 小学校の算数で難解な「集合」を80年からやめることに。
- 1977 80年代 学習指導要領
- 「ゆとりと充実」が主要テーマ。
- 「ゆとりある学校」を目標に標準授業時間を1割削減、内容精選を答申（小・中）。
- 「人間形成の重視」を強調。道徳・体育を重視、勤労体験、社会奉仕活動の重視。
- 「君が代」を「国歌」と明記。
- 1979 この年の子どもたちの自殺件数は、919人。
- 1980 「ゆとりの時間」小学校でスタート。
- 1980 文部省が、校内暴力防止で通達。
- 1981 この年の子どもたちの自殺件数は、678件と減少。
- 1982 (昭和57) 文部省内に「豊かな心を育てる施策推進委員会」設立。
- 1985 (昭和60) 初の「いじめ白書」。
- 前年の小・中・高のいじめ事件531件
- いじめが原因の小中学生の自殺7人。
- 1989 90年代 学習指導要領
- 社会の変化に対応できる心豊かな人間育成などが狙い。「新しい学力観」それまでの「知識・理解」から「観点別学習状況」と「意欲・関心・態度」に重点が移されるようになった。教科内外にわたって、人格をまると評価。クラブ活動の必修化。
- 入学式・卒業式で「国旗掲揚」「国歌斉唱」を「指導するものとする」と規定。
- 1992 (平成4) 学校5日制スタート。月1回(第2土曜日)。
- 1995 週休5日制、月2回に拡大。
- 1999 国旗国歌法成立。

教育基本法(昭和23年6月30日)

★現行の条文

前文 日本国憲法の精神に則り教育の目的を明示して、新しい日本の教育の基本を確立するため、この法律を制定する。

第1条(教育の目的) 教育は人格の完成を目指し、心身ともに健康な国民の育成を期して行われるものである。

第2条(教育の方針) 教育の目的は、あらゆる機会に、あらゆる場所において表現されなければならない。

第5条(男女共学) 男女共学は認められなければならない。

第6条(学校教育) ①教員はその職責の遂行に努めなければならない。このためには、教員の身分は尊重され、その待遇の適正が、期せられなければならない。

第7条(社会教育) ①図書館、博物館等の施設の設置、学校の施設の利用等の方法によって教育の目的の表現に努めなければならない。

第8条(政治教育) ①良識ある公民たるに必要な政治的教養は、教育上これを尊重しなければならない。

第9条(宗教教育) ①宗教に関する寛容の態度及びその社会生活における地位は教育上これを尊重しなければならない。

第10条(教育行政) ①この目覚めのもとに、教育の目的を遂行するに必要な諸条件の整備確立を目標とする。

★改正の方向

①前文 引き続き規定することが適当。

第1条

①新たに規定する理念 ①個人の自己表現と個性・能力、創造性の涵養(かんよう)：自然にしみこむように養成すること ②感性、自然や環境とのかかわりの重視 ③社会の形成に主体的に参画する「公共」の精神、道徳心、自立心の涵養 ④日本の伝統・文化の尊重、郷土を愛する心と国際社会の一員としての意識の涵養 ⑤生涯学習の理念 ⑥時代や社会の変化への対応 ⑦職業生活との関連の明確化 ⑧男女共同参画社会への寄与

第5条

男女共学の趣旨が広く浸透し、性別による制度的な教育機会の差異もなくなっており、削除することが適当。

第6条

②(教員) 現行法の規定に加えて、研究と修養に励み、資質向上を図ることの必要性について規定することが適当。▽学校、学校の基本的な役割について、教育を受ける者の発達段階に応じて、知・徳・体の調和のとれた教育を行うとともに、生涯学習の理念の実現に寄与するという観点から簡潔に規定することが適当。その際、大学・大学院の役割及び私立学校の役割の重要性を踏まえて規定

することが適当。

②(家庭教育) 現行法には規定なし。①家庭は子どもの教育に第一義的に責任があることを踏まえて、家庭教育の役割について新たに規定することが適当。③家庭教育の充実を図ることが重要であること(これを踏まえて)、国や地方公共団体による家庭教育の支援について規定することが適当。

第7条

②学習機会の充実等を図ることが重要であることを踏まえて、国や地方公共団体による社会教育の振興について規定することが適当。

第8条

自由で公正な社会の形成者として国家・社会の諸問題の解決に主体的にかかわっていく意識や態度を涵養することが重要であり、その旨を適切に規定することが適当。

第9条

宗教に関する寛容の態度や知識、宗教の持つ意義を尊重することが重要であり、その旨を適切に規定することが適当。

第10条

▽国と地方公共団体の適切な役割分担を踏まえて、教育における国と地方公共団体の責務について規定することが適当。▽教育振興基本計画の策定の根拠を規定することが適当。

(改正案の出ている条文を抜粋しました)



特集作りをはじめたら、何時の間にか予定のページ数を越えていました。でも、教育基本法を少しかじったら、やはりそれがどんなものか皆さんにもお伝えしなくてはならない、紙面を載せ切れなかったそれぞれの思いと共に2ページ追加してしまいました。特集作りはそれなりに大変な部分はありますが、関わってみると今まで見えていなかった事が見えてきたり、新しい出会いがあったりして楽しいものです。次はぜひあなたもトライしてみてください。

#### 学校特集作りに参加して

##### 私のはじめの一步

◎「学校へ行きたくない」そんな子どもの一言から、学校の荒れを知り、学校教育に興味を持つようになりました。そして、今回の特集で、皆さんの教育に対する揺れ動く思いに触れる事ができました。初めて事務局に行ったこと、他の会員と話した事、この特集は私にとって大きな一歩になったような気がします。

墨田区

##### 考え方にふくらみがもてた

◎特集を組んでみて、まずアンケートを作っているうちにどんどん中身が薄っぺらになってしまっているのを感じました。

もう少し掘り下げた内容のアンケートにしたかったです。アンケートに対しては、皆さんからいろいろな回答を頂きとても興味深かったし、たくさんの方の意見を知る事ができてとてもよかったです。また、この特集をきっかけに、教育基本法のことや、教育の変遷を知る事ができ、自分の考え方にもふくらみをもつ事ができたような気がします。私たちの意見、考えを何かしらの方法で発信していきたい、少しずつでも教育環境がよい方向へ変わっていくことが出来たらと思っています。

荒川区

##### 平和が欲しいなあ

◎子どものことは、子どもにまかせればよい、私には関係ない、と言いたい。法がその権利を守り、教育が必要な知識を授け、自らが考えて行動する、そんな風に単純だったら、なんの苦労もないのに。ところが、実際は、いろんなものやこどやが、子どもたちをいろんなふうにするうとしてるように思えてほつてはおけないのだ。「愛国者」とか、ね。それが「教育」の実体だとしたら、まったく、子どもたちを、わたしたちを、なんだと思っているんだろうか。いやいやそんな下心はありません、というのなら、納得させてほしい。

「週休2日制」については、息子は「ゆ

っくりできてよい」といっている、息子よ、実は、この「ゆっくり」は、お上の陰謀なのだと、戒めなければならぬのだろうか？

のほほんと暮らしてられる、平和がほしいなあ。

杉並区

##### 学校のこといろいろ話が出来たよ

◎学校問題はいろんな切り口があり、また、地域や学年によっても様々なので、どこから切り込んでいくか絞り込むのが結構大変でした。今回は、健康学園の事を一緒に考えていた人たちが主な特集メンバーだったので、連絡がとりやすく、スムーズだったかと思えます。ただ、やはり時間のなさは皆さん一緒でだいたいのところが決まるのは早いけど細かいところが、押し押せで結局、このページも最後の最後に駆け込み印刷。それでも、学校のこといろいろ話が出来てよかったですかな。

豊島区





あんふぁんて

北から南から

— 私の近況 二〇〇三年早春 —

高齢出産、大変だけれどいいことも！

山形県尾花沢市

四歳と〇歳の息子にふりまわされ、毎日ドタバタ暮らしています。新聞もろくに読めず、テレビも見られず、今は身のまわりの事にとりくむのがやっとという状態です。あせりそうなおともありますが、日々の生活は笑ったり喜んだり、うんざりしながら元気に楽しくすごしています。

私は高齢出産だったので、まわりのママ友たちは若い人ばかりです。でも、みなさんともいい人で、一緒に遊んだりおしゃべりしたりして楽しくおつきあひさせてもらっています。高齢出産だと時々「みんなが〇歳の時はもう×歳か」と自分の年齢の大きさにひとり勝ちで勝手に落ち込むこともありますし、体力の衰えをしみじみ感じたりもします。

けれど、いいこともあるんですよ！私は結婚して夫以外の知り合いのいないこの土地にきたのですが、自分と同じような年齢の人たちとも友だちになれるし、子ども同士が近い年齢の若いママたちとも友だちになれるので、今ではいろいろな人たちと出合えるようになりました。高齢出産も悪いことばかりではないですよ！



息子が小学校で大変です

大阪府大阪市 匿名希望

以前住んでいた広島や横浜では、今から考える関心は自分のこと中心（再就職・地域での子育てなど）で、前向きな幸せな内容だったように思います。大阪に引っ越してからは、教育レベルの低さに驚くばかり。公立幼稚園、公立小学校から目が離せません。

現在息子は小学二年生。大変個性的なため、何かと教師にとって手がかかるようです。私にとつてこの一年、本当に大変なものでした。（いやまだ戦いは終わっていないのですが...）

息子の担任が暴力教師で、息子が大変な目にあっていたのです。担任は四十五、六歳、体育教師、初めて念願の低学年を受け持ったようです。息子は五月から毎日別部屋に連れて行かれ、なぐる・ける、プロレスわざ、空中でぐるぐる回すなどの暴力を受けていました。そのことがわかったのが十月中旬。家や学校で「死にたい！」「首を絞めて殺してくれ」と友だちにせまる。また、窓から飛び降りようとするなど、ということも耳にして家庭に何か問題があるのではないかと本当に心配していましたし、担任にも相談していましたが、まさか...。

十月中旬から十一月までは毎日、一日中、学校へ行って教室の片隅に座っていました。それから、学校も行動をおこしたりもしましたが、結局自分の子に危害を与えないからという理由で孤獨な戦いを続けています（教委を含めた学校側との話し合いは七回です）。教委も腰抜けですし、現在通わせている学校は校長が退職する学校（大阪ではステータ

スの高い学校）だそうで、教委は校長のいいなりです。教育センターに相談しようとも思いましたが、校長の前職はセンターの高い地位だそうで、意味がなさそうです。

大阪府は全国でも特に（教師の）レベルが低いそうで、このような教師はいくらでもいるそうです。障害をお持ちのお子さんは、もっとひどい扱いを受けているようです（実際、幼稚園・学校で目にしました）。たとえ裁判をおこしても、費用はすべて公費でまかなわれ、担任は守られるだけです。

この私の経験を生かすことなく、大阪市の保護者は今日も泣き寝入りしていることでしょう。大阪市の教育のあり方、問題がありすぎですが、なんとかこの経験を生かすことはできないものでしょうか。小さい子と親を対象とした子育て支援はありますが、今回の私のような経験をされた時、サポートしてくれるシステム、学校・担任・教委との仲立ちをしてくれるところの必要性を感じます。

満足はしているけれど...

岡山県岡山市

パートの仕事をしていて、それが私の勉強したいことと一致しているので、わりと満足した毎日です。お給料が少ないとか、兄弟げんかがうるさいとか、主人が思うように手伝わってくれないとか、勉強時間が確保できないとか、家事が苦手とか、色々ストレスは多いです。

満足した中で毎日ハイスピードで進んでいて、気づかないうちにいつか身体が壊れそうな気がします...。

母は疲れきっています

山口県岩国市

本州西の果て、山口県よりお便りします。只今の私は、例によっていつもの如く泣きたい程疲れています。シクシク。

こちらに来て丸四年。十年くらいはいるつもりだったのが、この四月から夫がまた東京勤務になってしまいました。ペーパードライバー返上し、ようやく上の息子も通学に慣れ（山道を片道四十分、一、一km）、アトピーで虚弱児タイプの子がようやく丈夫にたくましくというか人並みに育って、いじめやからかいもなく、山口県下のジャンボな小学校（今どき一学年六クラス、一〇〇〇人の児童数）でもあの子なりに楽しく通えるようになった矢先！

下の息子もすごい食物アレルギーの為、お友達のお弁当をつまみ食いや拾い食をしたら命にかかわるので、四歳直前まで知り合いないこの地で手許に置き、救急病院とアナフィラキシーショック時のボスミンを打ってもらえる開業医さんを確保しました。これはひとえに救急病院まで遠い一車で三十分、四十分からです。もしもの時ただ救急車に乗せて運んだら、病院へ着くまでに死んでいるでしょうから。この距離感には慣れるまで「恐怖」以外の何者でもありませんでした。

何かあってはとひたすら心配される幼稚園の先生と話し合いを重ね、入園からの一年間、何かあったら駆けつけられるように、子どもの登園後は携帯の電波の入る所で三十分以内のお出かけでした。（幼稚園は、キリスト教で障害児の受け入れもしている園です。この

幼稚園との出会いは、こちらに来て最大の幸運だと思います。）

シクシクハウスもあるので、近所の増改築の度に、家にカンヅメ又は日中工事の時間は遠出するなどして（とは言え、イナカだから雨が降るとホントに行くところがない、男の子で活発なタイプなので図書館へ行って二時間つぶすのはちょっとムリ）、どーにかこーにか生き延びてきて、ようやく年中さんになり、朝幼稚園バスに乗せても「急に具合が悪くなるのでは？」と胃の痛い思いをせずに済むようになりそうなの矢先！

おまけにこちらの住居は5LDKの一軒家、引っ越し先は63㎡のマンション、家の荷物の半分近く処分しないと眠る場所もナイ！！ということになってしまおうので、二月はそれを考えただけで夜中目が冴えて眠れない程でした。しかも！！追い打ちをかけるようなのが、この岩国市のゴミ収集分別のキビシサ☆引っ越し屋さんいわく、日本でいちばんキビシイのは名古屋と岩国だそーで（名古屋の方、いっしょにグチりませんか?!）。

ゴミはすべて燃えるゴミを始め有料なのは当然のこと、基本は13分別。その中の一つの資源品も更に分別するのだ。しかも、月一回の回収しかないモノが沢山あるので、我が家は家の中にゴミ箱3コ入りきれずビニール（指定のゴミ袋）に4種+外にゴミ箱5コ買わざるを得ませんでした...。ゴミ袋に名前書くのはアタリ前。うちの出したゴミに知らん奴に違う日のゴミを突っ込まれて取り残され、「下川さんまちがってましたヨ」と役員さんにゴミを返された時は、



あんふぁんて

北から南から

— 私の近況 二〇〇三年早春 —

高齢出産、大変だけれどいいことも！

山形県尾花沢市

四歳と〇歳の息子にふりまわされ、毎日ドタバタ暮らしています。新聞もろくに読めず、テレビも見られず、今は身のまわりの事にとりくむのがやっとという状態です。あせりそうなおともありますが、日々の生活は笑ったり喜んだり、うんざりしながら元気に楽しくすごしています。

私は高齢出産だったので、まわりのママ友たちは若い人ばかりです。でも、みなさんともいい人で、一緒に遊んだりおしゃべりしたりして楽しくおつきあひさせてもらっています。高齢出産だと時々「みんなが〇歳の時はもう×歳か」と自分の年齢の大きさにひとり勝ちで勝手に落ち込むこともありますし、体力の衰えをしみじみ感じたりもします。

けれど、いいこともあるんですよ！私は結婚して夫以外の知り合いのいないこの土地にきたのですが、自分と同じような年齢の人たちとも友だちになれるし、子ども同士が近い年齢の若いママたちとも友だちになれるので、今ではいろいろな人たちと出合えるようになりました。高齢出産も悪いことばかりではないですよ！



息子が小学校で大変です

大阪府大阪市 匿名希望

以前住んでいた広島や横浜では、今から考える関心は自分のこと中心（再就職・地域での子育てなど）で、前向きな幸せな内容だったように思います。大阪に引っ越してからは、教育レベルの低さに驚くばかり。公立幼稚園、公立小学校から目が離せません。

現在息子は小学二年生。大変個性的なため、何かと教師にとって手がかかるようです。私にとつてこの一年、本当に大変なものでした。（いやまだ戦いは終わっていないのですが...）

息子の担任が暴力教師で、息子が大変な目にあっていたのです。担任は四十五、六歳、体育教師、初めて念願の低学年を受け持ったようです。息子は五月から毎日別部屋に連れて行かれ、なぐる・ける、プロレスわざ、空中でぐるぐる回すなどの暴力を受けていました。そのことがわかったのが十月中旬。家や学校で「死にたい！」「首を絞めて殺してくれ」と友だちにせまる。また、窓から飛び降りようとするなど、ということも耳にして家庭に何か問題があるのではないかと本当に心配していましたし、担任にも相談していましたが、まさか...。

十月中旬から十一月までは毎日、一日中、学校へ行って教室の片隅に座っていました。それから、学校も行動をおこしたりもしましたが、結局自分の子に危害を与えないからという理由で孤獨な戦いを続けています（教委を含めた学校側との話し合いは七回です）。教委も腰抜けですし、現在通わせている学校は校長が退職する学校（大阪ではステータ

スの高い学校）だそうで、教委は校長のいいなりです。教育センターに相談しようとも思いましたが、校長の前職はセンターの高い地位だそうで、意味がなさそうです。

大阪府は全国でも特に（教師の）レベルが低いそうで、このような教師はいくらでもいるそうです。障害をお持ちのお子さんは、もっとひどい扱いを受けているようです（実際、幼稚園・学校で目にしました）。たとえ裁判をおこしても、費用はすべて公費でまかなわれ、担任は守られるだけです。

この私の経験を生かすことなく、大阪市の保護者は今日も泣き寝入りしていることでしょう。大阪市の教育のあり方、問題がありすぎですが、なんとかこの経験を生かすことはできないものでしょうか。小さい子と親を対象とした子育て支援はありますが、今回の私のような経験をされた時、サポートしてくれるシステム、学校・担任・教委との仲立ちをしてくれるところの必要性を感じます。

満足はしているけれど...

岡山県岡山市

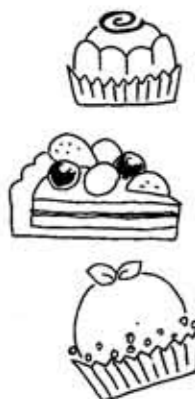
パートの仕事をしていて、それが私の勉強したいことと一致しているので、わりと満足した毎日です。お給料が少ないとか、兄弟げんかがうるさいとか、主人が思うように手伝わってくれないとか、勉強時間が確保できないとか、家事が苦手とか、色々ストレスは多いです。

満足した中で毎日ハイスピードで進んでいて、気づかないうちにいつか身体が壊れそうな気がします...。

シクシクハウスもあるので、近所の増改築の度に、家にカンヅメ又は日中工事の時間は遠出するなどして（とは言え、イナカだから雨が降るとホントに行くところがない、男の子で活発なタイプなので図書館へ行って二時間つぶすのはちょっとムリ）、どーにかこーにか生き延びてきて、ようやく年中さんになり、朝幼稚園バスに乗せても「急に具合が悪くなるのでは？」と胃の痛い思いをせずに済むようになりそうなの矢先！

おまけにこちらの住居は5LDKの一軒家、引っ越し先は63㎡のマンション、家の荷物の半分近く処分しないと眠る場所もナイ！！ということになってしまおうので、二月はそれを考えただけで夜中目が冴えて眠れない程でした。しかも！！追い打ちをかけるようなのが、この岩国市のゴミ収集分別のキビシサ☆引っ越し屋さんいわく、日本でいちばんキビシイのは名古屋と岩国だそーで（名古屋の方、いっしょにグチりませんか?!）。

ゴミはすべて燃えるゴミを始め有料なのは当然のこと、基本は13分別。その中の一つの資源品も更に分別するのだ。しかも、月一回の回収しかないモノが沢山あるので、我が家は家の中にゴミ箱3コ入りきれずビニール（指定のゴミ袋）に4種+外にゴミ箱5コ買わざるを得ませんでした...。ゴミ袋に名前書くのはアタリ前。うちの出したゴミに知らん奴に違う日のゴミを突っ込まれて取り残され、「下川さんまちがってましたヨ」と役員さんにゴミを返された時は、





「あんふぁんて・平和を創る会」のページ  
アメリカのイラク攻撃開始、  
私たちはどう考える？

何が出来る？

私も子連れでパレードに参加しました

横浜市

三月八日に、東京で行われた反戦パレードに子どもを二人連れて参加しました。その時はまだ、もしかして戦争を回避できるかもしれないと一縷の望みをいだいていました。このままではいけない、自分でも何かできることはないか、いても立ってもいられない気分。の時に、グリーンピースが朝日新聞に出した広告でパレードのことを知り、友人二人を誘って参加しました。

翌日の報道で四万人の人が集まったと知り、当日見たところでは、組織的に動員されたらしき人たちよりも、圧倒的に個人の意思で参加しているごく普通の人たちの姿が多かったように思います。同年代の親子連れや、若い人たちがたくさんいました。

世界中で、当のアメリカ国内でさえ、大勢の人々がこの戦争に反対しているのに、ただ一人の愚かな指導者のせいで、結局始められてしまったことに対する無力感。この先世界はどうなるのかという不安。そして、湾岸戦争で使用されたという劣化ウラン弾による後



遺症で病に苦しむ子どもの写真に、胸が塞がれます。

最近、戦争の報道に接する度に、平家物語の冒頭のフレーズが頭に浮かびます。「勝者必衰の理をあらわす。。。。。驕れるものは久しからず。。。。。」  
日本の国も国民も、驕れるものの方に入ってしまったのでしょね。景気が悪くなって、やっとな謙虚な国になれるかと、ちょっと期待していたのですが。

芝公園に行ったよ

さいたま市

三月二十一日、芝公園の「WORLD P EACE NOW」のデモに小三の娘と行ってきました。娘にこんな戦争に反対している人がいるんだよということを見せたかったのと、私自身も行動したいとおもったからです。

思い思いのプラカードをもったたくさんの人達といっしょに、私は「戦争で悲しむのは誰？戦争で喜ぶのは誰？」と書いた紙を持ち、声を上げて歩きました。娘は最初は恥ずかしがって列の外を歩いていましたが、次第に中に入ってきて、デモの道すがらで教会の人達が、鐘を鳴らしてこちらに手を振っているのを見ると、何となく嬉しそうでした。

途中抜けて、娘が行きたいと言っていた東京タワーに上り、上からデモの人達を眺めたり、楽しいこともやってきました。ほんとに長い長い列でしたよ。

デモの後、帰る前に一度アメリカ大使館までいきたいと思いい、もう帰るといって娘を説得してその前に行ったら、すでに多くの人が集まっていた。「戦争反対」の声が沸き上がっていました。若者も、年配の人達も、赤ちゃん連れの人も。。。警察官に阻止されながらも、あきらめていない人達がこんなにいる。かつて若かりしころ、デモの度に機動隊と衝突して、くやしさをいっばい感じて、こうした行動に希望を持ってなくなっていた私にとっても、その光景は、何だか希望を感じる大きな力をくれました。

人々が無力感で黙ってしまうことを、憎しみと恐怖が広がって戦争がさらに拡大することを、戦争をたくらんでいる人たちは願っています。でも、その予測に反して、あまりにも戦争の現実には悲惨で（イラクのひとびとにとっても、米英の兵士達にとっても）、現実をちゃんと見ようとする人々の心には、戦争がいかに不条理なものであるかを教えてくれて、戦争を止めようとする人達ももっともって広がってきているように思います。

もっと声を上げて、もっとよく考えて、意見の違う人同士も互いの意見を聞きあひながらつながりあって。。。今の戦争の流れを変えようとしている人達がこれからもどんどん出てくるでしょう。  
家事や、仕事や、子どもと遊ぶことや、自分のための楽しいこと等々、大切な日々の営

みの中で、いま自分が感じていることを大事にしつつ、周りの人達とも何を感じているか聞きあひながら（まずは私にとっては、娘がどう感じているか、娘にどう希望を伝えるかに重きを置いています）、戦争を止めるためにやれること、いえ、やりたいことを、ひとつひとつそれぞれのやりかたでやって行きましょう。

今も「はだしのゲン」がいるのに...

品川区

毎日押し出されてくる戦争のニュースにたじろいでしまっています。見るのも読むのもおいつかない。現場レポートしている人の家族はどんな思いなんだろう、デモに参加している人たちはどんな風に考えて参加しているんだろう、戦争以外の伝えられないニュースはどうなっているんだろう、などなど何も考えはまともりません。

先週やっていた「おしん」の再放送に、「君死にたまうことなかれ」を語るくだりが出てきました。ほんの少し前までテレビ文化の中にもこういった「思い」を感じるものができたのに、夏になったら「終戦」特集が沢山あったのに、最近はどうなっているんだろう？終戦の年に生まれた吉永小百合が「戦後十年といつまでも表現できることは幸せだ」と。昭和四十二年生まれの私には「終わった戦争」を教えてくれる文化がまだあったのに。毎日の「戦争実況中継」の下には今ははだしのゲンがいて、ベトナムのグーちゃんがいることを私は知っているのだ。

それと「我々はこの戦争に加担している国の国民になってしまっているのだ」という記事を読んだショックでした。傍観者ではなくて加害者なんだと。  
「チョっちゃん」でも戦争で離れ離れになる家族、知人に思いをはせる人々が描かれています。終戦直前に死んだ知人の死をみんな悔しがります。「あと何日か生きていれば戦争が終わったのに！」と。  
一個人が何をしたらいいのか具体的なことはわからない。でも、一時間でも一分でも早い終戦を望みます。

戦争について思ったこと、自分なりに行動したこと、子どもに話したことなど、お便りしてください。平和や非暴力を考えるきっかけとして子どもと一緒に観た映画や、ぜひあんふぁんての人に薦めたいと思う映画や本などの紹介も歓迎です。宛先は事務局まで。  
また、メーリングリストでも意見交換しているの、参加希望の方もご連絡ください。（あんふぁんて・平和を創る会）



事務局から

●先月号に同封した「来期アンケート」にまだ回答していないあなた、あなたの声を直接届ける場なので、遅れてもいいからぜひ回答して！

●「あんふぁんて浜松」の代表者が変わりました。手もとのグループリストを訂正してください。新代表は加藤 さんです。

●先月号掲載の「あんふぁんて・選挙（行こう会）代表は古知 さん、「あんふぁんて・平和を創る会」はメーリングリスト中心の活動をしています。両グループをリストに追加して下さい。連絡先はあんふぁんて事務局。  
●4月末の会員数は293名です。

ヘスケジュールメモ

6月9日（月）6月号号送作業（事務局）  
※ミーティングや発送は毎回10時半から3時頃、子連れ可。弁当持参です。参加希望者は、事前に事務局まで連絡をください。

●あんふぁんては、会費のみで運営している会。会費の支払いがまだの人は、至急振り込みをお願いします。会費が切れても本人から連絡がないと、退会等の措置がとれません。休・退会や転居の時は、事務局まで連絡を。



情報コーナー

●「ドラゴンママのジャズライブ 011オ  
赤ちゃん連れOK!ライブ 第3弾」  
5月17日(土) 開演正午  
チャージ ¥2000 (1ドリンク付き)  
場所 府中栄町「カフェ・スロー」

今回は、ゲストのモンテッソーリ国際教師  
深津高子さんの各国の子供事情や年令に合っ  
た楽器の話などが聞けますよ!  
問合せ・

●土曜あんふぁんて「神楽坂の宵  
日時・5月17日(土) 午後6時  
場所・幾代 さんの新居

春の宵、大人だけで楽しみましょう。早め  
に参加できる人には「神楽坂甘いものツアー」  
のオプション付き。申込みは事務局まで。

●子育て広場トリアール  
5月28日(水) 10時~2時 エポック10  
(池袋駅隣接メトロポリタンプラザ10階)  
保育室+会議室にて。子連れの人は15分前  
集合。3時までワーク報告と引継ぎ  
Aコース・子どもと一緒に遊ぶ「いろいろ  
な子と接し、子どもとの関わり方を体験」  
Bコース・子どもと離れしやべりB(A場)  
Cコース・子どもを預けてタウンワーク  
【子どもと離れてリフレッシュ・タイム】  
\* 参加費500円(資料代+保険代)  
\* 保育定員7名、子ども一人200円  
(保育カード・保険証・昼食・着替え必要)  
\* 初回はAコースから。Bコースは大人  
のみ参加も歓迎。5月21日(水)までに  
事務局へ申込を。

●エポック10まつり(6月7日)の催し  
①あんふぁんて・としま主催 映画(ス  
パイシー・ラブス)鑑賞と、「パー  
トナーとの精神的距離は？」をテーマの  
ワークショップ。指導は安原 さん。  
午後6時半~8時半 多目的ホール  
②グループ・アヴァン主催「あなたにとって  
ママ友達って何ですか？」の講演(ライ  
ターの石川結貴さん)とトークサロン。  
午後2時45分~5時半 多目的ホール

あんふぁんてホームページアドレス <http://>

事務局までの地図

☆当会について詳細を知りたい場合、封  
書に〒・住所・氏名・☎を明記し、切手  
四百円分(なるべく少額切手)を送って  
下さい。入会希望の場合はなるべく会費  
六ヶ月分(三千円)以上まとめて、郵便  
局の振替口座に払い込んで下さい。

第288号(毎月1回5日発行)  
2003年5月5日発行  
(1975年7月26日初刊発行)

あんふぁんて 5月号

発行人 /  
発行所 / あんふぁんて出版部

電話  
(☎平日12時~2時 それ以外FAX)  
定価 / 500円  
振替口座 /  
加入者名 / あんふぁんての会

©本誌掲載記事の無断転載を禁じます。